

アーティセンが新しい MaxCoreTM Industrial PC プラットフォームを発表

東京, 日本[2017年12月19日] - [アーティセン・エンベデッドテクノロジーズ](#)は本日、MaxCoreTMプラットフォーム・コンピューティングサーバファミリーの新メンバーを発表しました。 [MaxCore Industrial PC \(IPC\) Platform](#) は、マシンビジョン、ビデオ監視、データ集計および制御、データ解析、フォグコンピューティングなどの産業アプリケーションの開発者に、高性能・高密度でスケーラブルな汎用性を提供します。



MaxCore IPC プラットフォームは、PCI Express アーキテクチャに基づき、アーティセン、サードパーティーまたはカスタム PCIe カードを使用することで広範囲のコンピューティング I/O、画像処理条件に対応することができます。

MaxCore IPC プラットフォームは、15 スロットの PCIe をサポートしている Intel®Xeon® プロセッサ D ベースのマザーボードが搭載されており、うち 13 スロットはコンピューティング、I/O、アクセラレーション、ストレージの異機種混合をサポートするためフルレンジ・フルハイトになっています。PCIe カードスロットは、電力を必要とするダブルワイド GPU カードをサポートし、さまざまなオプションを提供します。システム内の DDR4 DIMM メモリスロット x 4 で、最大 128 GB メモリを使用できます。アーティセンの [PCI Express 増設カード](#) シリーズで開発者が NVMe M.2 フォームファクタ SSD モジュールをプラットフォームに追加でき、柔軟なストレージオプションも提供されます。。

このシステムは、Web ベースのグラフィカルソフトウェア管理インタフェースを提供します。

高さ 3U (5.25 インチ, 133.4 mm) のシステムは、わずか 508mm の深さで、標準の 19 インチサーバーラックに取り付けるために設計されました。

このシステムは、最大 2 基の内蔵 1100 ワット AC 電源で動作し、PCIe スロットあたり最大 150 ワット供給できます。このシステムは、冗長性のために最大 3 基(2+1)の 1100 ワット電源装置用の容量を備えています。MaxCore IPC プラットフォームは、最大 1800 ワット使用時@40℃の冷却能力を備えています。

[アーティセン・エンベデッド・テクノロジーズについて](#)

アーティセン・エンベデッド・テクノロジーズは、通信、コンピューティング、家電製品、医療、軍事、航空宇宙そして産業用オートメーションを含む広範な業界を対象に、信頼性の高い電力変換と組み込みコンピューティングソリューションを設計し製造する世界的リーダーです。40 年以上にわたって、コストパフォーマンスの良い先進的なネットワークコンピューティング、および電力変換ソリューションを提供することでお客様の開発期間短縮やリスク軽減をサポートし、信頼されてきました。アリゾナ州テンピを本社とするアーティセンは、世界中に 10 ヶ所のエンジニアリング COE (中核研究拠点)、4 ヶ所のワールドクラスで自社所有の製造工場、グローバルなセールス&サポート拠点をもち、16,000 人以上が働いています。

アーティセン・エンベデッド・テクノロジーズ及びアーティセンのロゴはアーティセン・エンベデッドテクノロジーズの商標とサービスマークです。Intel®および Intel® Xeon®は、米国および他の国で、Intel Corporation の商標です。すべての製品名およびサービス名は、それぞれの所有者の資産です。
© 2017ArtesynEmbedded Technologies, Inc.All rights reserved (複製不可・無断転載禁止)。
法的条件の全文は <http://www.artesyn.com/legal> で閲覧頂けます。

メディアお問い合わせ先:

AliceHui

+852 2176 3548

Alice.Hui@artesyn.com